

岡山市立岡山中央公民館・岡山市立岡山中央中学校武道場



①外観



③外観（テラス）



②外観



④内観（エントランス）



⑤内観（1階講義室）



⑦内観（1階会議室）



⑥内観（1階研修室）



⑧内観（2階地域と学校連携ルーム）





⑨内観（2階美術室）



⑩内観（2階調理室）



⑪内観（2階格技場）



⑫屋上（テニスコート）

岡山市立岡山中央公民館・岡山市立岡山中央中学校武道場

所在地 岡山市北区

用途 公民館・中学校

設計・監理 株式会社山陽設計

施工(建築) 株式会社大本組・

株式会社まつもとコーポレーションJV

(電気) 株式会社橋本電気工業所

(機械) 株式会社蜂谷開発

地域・地区 商業地域

敷地面積 15,739.00 m²

建築面積 1,624.22 m²

延べ床面積 3,293.11 m²

階数 地上3階建

構造 鉄骨造

工期 令和5年9月～令和8年1月

施設紹介・設計コンセプト

【事業経緯】

旧公民館（昭和35年建築・木造2階建て）は、学区の北端にあり、進入路が狭く利便性が悪い上、老朽化や耐震性の問題から建替えが急務であった。

そこで、学区中央に位置する岡山中央中学校の敷地を活用し、新たな土地購入なしで、公民館と学校の武道場を併設した複合施設を整備する計画となった。

【新しい公民館の特色】

○ 学校教育と社会教育の連携

- ・ 中学校武道場と公民館を複合施設として整備
- ・ 地域と学校の連携ルームを設置

○ 周辺環境との調和

- ・ 伝統的な意匠を現代的に解釈したデザインや色彩を採用し、周辺地域の歴史的背景との調和を図る

○ 市民の憩いの場の創出

- ・ 地域住民と学生との交流や、くつろぎ談笑できる屋外テラスを設置
- ・ 広く開放的なロビーや図書コーナーと屋外テラスに一体感を持たせ、開放的な雰囲気のある多世代交流スペースを創出